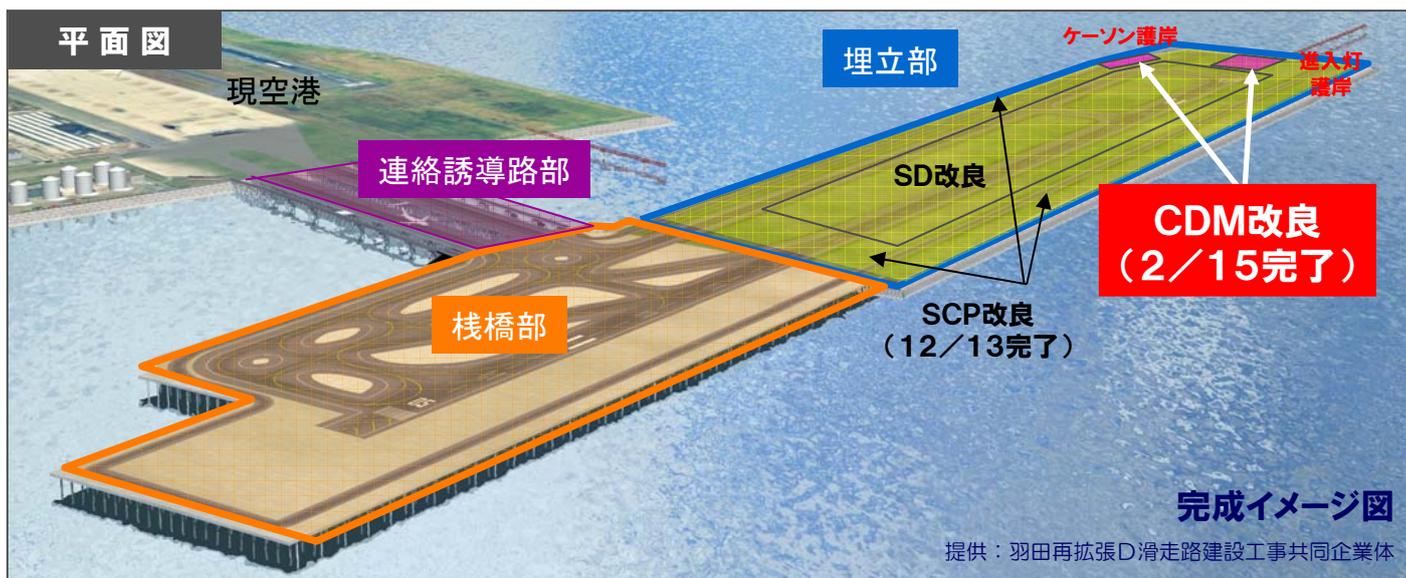


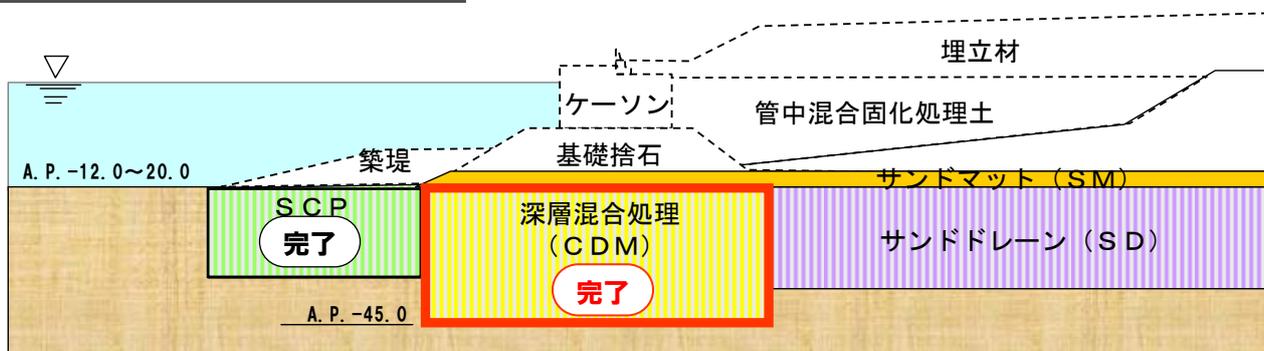
羽田空港の新しい滑走路(D滑走路)深層混処理工(CDM)の完了

- 平成20年2月15日(金)に、埋立護岸の一部であるケーソン護岸および進入灯護岸の基礎となる海底の地盤改良工事としての深層混合処理(CDM)工が完了
- 昨年(平成19年)9月末からCDMの工事を開始し、平成20年2月までに計4,524本を施工
- 総改良土量は約62万m³



埋立部ケーソン護岸部標準断面図

・ 今後は、護岸築造工事が本格化



CDM工 施工状況

・ 最盛期には4隻のCDM船が稼働



ポコム2号



ポコム10号



デコム7号



DCM3号

深層混合処理工法とは、海底の軟弱地盤を硬化材とともに攪拌混合・固化させて、軟弱地盤を堅固な地盤に改良する地盤改良工法で、改良土の強度が大きく、圧密沈下が生じないため、ケーソン護岸等の直下に採用しています。